

平成16年3月期 第1四半期業績概況(連結)

平成15年8月5日

上場会社名 **株式会社もしもしホットライン**

上場取引所(所属部)

東京証券取引所(市場第一部)

コード番号 4708

本社所在都道府県

東京都

(URL <http://www.moshimoshi.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 高木 尚二

問合せ先責任者 役職名 経営企画室 マネジャー 氏名 和田 謙司 TEL(03)5351 7200

1. 四半期連結損益計算書等の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準	:(中間連結財務諸表作成基準)
・会計処理方法の変更の有無	: 無
・中間決算等と異なる会計処理の有無	: 有
法人税等の計上基準	: 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
税効果会計基準	: 簡便な方法を採用しております。
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無	: 無
公認会計士又は監査法人による関与の有無	: 無

2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日~平成15年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	10,698	(-)	1,330	(-)	1,353	(-)
15年3月期第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)15年3月期	33,237		3,801		3,819	

	当期(四半期)純利益		1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
16年3月期第1四半期	756	(-)	131	36		
15年3月期第1四半期	-	(-)	-	-		
(参考)15年3月期	2,045		349	96		

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比較増減率を示します。

(注)1. 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。

又、前年第1四半期との比較についても行っておりません。

2. 期中平均株式数 平成16年3月第1四半期 5,755,808株 平成15年3月期 5,783,793株

3. 平成15年3月期より連結財務諸表を作成しておりますが、期末日を連結子会社のみなし取得日としているため、連結損益計算書は作成しておりません。しかしながら、ご参考のため単体の数値を記載いたします。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における当社連結売上高は当初計画を上回って推移いたしました。当社単体におきましては期初、通信向け需要の減少及び昨年度発生したスポット需要剥落の影響を見込んでおりましたが、当四半期におきましては通信、金融向けを中心に需要が比較的底固く推移した他、期間限定のスポット業務受託により、計画を上回るペースで推移しております。又、今年度から実質的に当社の連結子会社となった(株)マックスコムにおきましても計画外のスポット業務を受託いたしました。

一方、利益面におきましても既存業務の底固さやスポット業務の受託によって稼働率が計画を上回って推移したことに加え、社会保険の総報酬制移行に伴う料率変更や販管費の抑制も収益性向上に寄与しております。又、(株)マックスコムにおきましても稼働率の改善及び人員再配置等の経営改善活動が順調に実行されていることを受けて、当初収益計画を上回るペースでの推移となっております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	16,721	11,415	68.3	1,988 14
15年3月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考)15年3月期	17,161	10,947	63.8	1,900 21

(注)1. 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。

2. 期末発行済株式数 平成16年3月期第1四半期 5,741,710株 平成15年3月期 5,761,432株

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	1,832	1,210	391	5,614
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	1,346	1,110	503	5,360

- (注)1. 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。
 2. 平成15年3月期より連結財務諸表を作成しておりますが、期末日を連結子会社のみなし取得日としているため、連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。しかしながら、ご参考のため単体の数値を記載いたします。

(キャッシュ・フロー計算書)

営業活動によるキャッシュ・フローは売掛金の回収及び収益の拡大を主因として、1,832百万円増加いたしました。
 投資活動によるキャッシュ・フローは資金の短期運用を目的とした貸付金の増加を主因として、1,210百万円減少いたしました。
 財務活動によるキャッシュ・フローは株マックスコムからの借入金を返済したこと及び配当金の支払を主因として、391百万円減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は期首に比べ230百万円増加し、5,614百万円となりました。

(参考1) 四半期 個別 経営成績等の概況 (平成15年4月1日～平成15年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	7,753	1,059	1,077

	当期(四半期)純利益	総資産	株主資本
	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	614	15,069	11,273

3. 平成16年3月期の連結業績予想 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	20,200	2,100	1,150	200 29
通期	39,200	3,870	2,050	357 04

[業績予想に関する定性的情報等]

今後の当社経営環境については依然不透明な部分も多く、予断を許さない情勢にあると判断しております。しかしながら、当第1四半期の業績はスポット業務等の特殊要因に依るところが大きいといえ計画を大きく上回り、期初に発表いたしました中間期及び通期計画にも少なからぬ影響を与える可能性が高まったため、当社の業績予想数値を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ(連結及び個別)」をご参照ください。

(参考2) 平成16年3月期の個別業績予想 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	年間
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	15,000	1,800	1,000	35 00	- -	- -
通期	30,000	3,410	1,920	- -	35 00	70 00

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合があります。

以上